

I C T 活用工事（島根県版）実施要領の改定概要

別紙

1. ICT 活用工事（土工）の改定

	旧	新
実施方法	—	発注者指定型 入札公告に ICT 対象工事であることを明示 ※ <u>契約後に 3 次元設計データを貸与</u>
	施工者希望 A 型 入札公告に ICT 候補工事であることを明示	施工者希望 A 型 同左
	施工者希望 B 型 入札後に ICT 候補工事とする旨を通知	施工者希望 B 型 同左
対象規模	—	発注者指定型 土工量 10,000m <sup>3</sup> 以上
	施工者希望 A 型 土工量 1,000m <sup>3</sup> 以上	施工者希望 A 型 土工量 10,000m <sup>3</sup> 以上
	施工者希望 B 型 土工量 1,000m <sup>3</sup> 以上	施工者希望 B 型 土工量 1,000m <sup>3</sup> 以上 10,000m <sup>3</sup> 未満
定義	—	発注者指定型 ①～⑤の全ての段階で ICT 施工技術を活用
	施工者希望 A,B 型 ①～⑤の全ての段階で ICT 施工技術を活用することを基本とするが、一部でも可 (一部とは③④のいずれかを含む)	施工者希望 A,B 型 ①～⑤の全ての段階で ICT 施工技術を活用することを基本とするが、一部でも可 (一部とは②③④のいずれかを含む)
ICT 建機	MC, MG ブルドーザ、バックホウ	同左
積算	ICT 活用工事(土工)積算要領	建設工事積算基準第Ⅱ編第 1 章土工, 第 2 章共通工

2. ICT 活用工事（舗装工）の新設

	旧	新
実施方法	—	施工者希望 A 型 入札公告に ICT 候補工事であることを明示
	—	施工者希望 B 型 入札後に ICT 候補工事とする旨を通知
	—	—
対象規模	—	施工者希望 A 型 舗装面積(路盤)3,000m <sup>2</sup> 以上
	—	施工者希望 B 型 舗装面積(路盤)1,000m <sup>2</sup> 以上
定義	—	施工者希望 A,B 型 ①～⑤の全ての段階で ICT 施工技術を活用することを基本とするが、一部でも可 (一部とは②③④のいずれかを含む)
ICT 建機	—	MC モーターグレーダ、ブルドーザ
積算	—	建設工事積算基準第Ⅳ編第 1 章 舗装工

① 3次元起工測量

② 3次元設計データ作成

③ ICT 建機による施工

④ 3次元出来形管理等の施工管理

⑤ 3次元データの納品

※発注者指定型においては、契約後に 3 次元設計データを貸与する。このため受

注者は 3 次元起工測量を行い、貸与した設計データと合成し、施工上必要となる追加断面を作成する等を行う。

## ※1 土工の3次元設計の実施

これまでのICT活用工事（土工）において、受注者からは発注者より3次元設計データの提供を望む多くの声があります。このことから「1. ICT活用工事（土工）実施要領の改定」により、取り組みを始める発注者指定型で使用する土工の3次元設計データを、別途業務委託により作成し、工事契約後に受注者へ貸与する（以下の実施方針を参照）。

なお土工の3次元設計の実施方法等については、各事務所で見積を徴収し、執行する。

